

令和3年度2学期 志木市立志木第三小学校

GIGA スクール構想の実現に向けた取組

● 学習活動等

学級活動での取組（低学年）



給食の時間に iPad で手元をアップにした手洗いの動画を撮影し合い、ペアで「正しい手洗いのしかた」と比較検討をしました。互いの良さや改善点を効果的にアドバイスし合うことができました。

図画工作科での取組（中学年）



アートカードの作品に題名をつける鑑賞の学習を行いました。個人でカードを拡大や書き込みをしながら作品の良さを見つけ、グループでそれぞれが考えた題名と理由をプレゼンし合うことができました。

国語科での取組（中学年）



詩の朗読で読み取りを行う前と後の音読する姿を動画撮影し合って比較しました。その詩が表す世界観や個々の児童が感じ取ったことを音読で表現する際に、児童が主体的に考える一助となりました。

算数科での取組（高学年）



プログラミングアプリ Scratch で入力した数が指定した公倍数になっているかを判別するプログラムを作成しました。学習した数の性質を生かして、発展的な学習に意欲的に取り組むことができました。

● 教職員研修

オンライン授業体制構築への取り組み



市内一斉のオンライン授業実施の機会を職員研修としても位置付け、全教員が実施可能なスキルと体制を構築しています。学級閉鎖時にも、実際に授業をオンラインで実施することができました。

一人一授業公開における実践的な研修



学校課題研究において、全教員が研究授業公開（全24本）を行い、iPad 活用実践の研究と共有を積み重ねてきました。どの学級においても、教師・児童の日常的な学習ツールとして定着しました。

※個人情報保護のため、一部写真にぼかし加工をかけています。